

写

事務連絡
令和3年2月22日

都道府県畜産主務課長 殿

農林水産省消費・安全局
動物衛生課家畜防疫対策室長

ロシアにおける高病原性鳥インフルエンザH5N8亜型ウイルスのヒトへの感染に係る情報の提供について

平素より、家畜衛生の推進に御理解・御協力いただき誠にありがとうございます。

今般、ロシア政府当局から高病原性鳥インフルエンザH5N8亜型ウイルスについて世界で初めて鳥からヒトへの感染を確認したと発表された、との報道があったところです。報道によると、昨年12月にロシア南部で高病原性鳥インフルエンザが発生した養鶏場の従業員7人に感染が確認され、世界保健機関（WHO）に報告されているとのことです。なお、ロシア政府当局の発表においては、ヒトからヒトへの感染は確認されていないとのことです。

海外ではこれまでに、H5N8亜型ウイルスに限らず、ヒトが鳥インフルエンザに感染した鶏に感染対策なく濃密に接した場合に感染した事例が報告されていますが、これまで国内においては鳥からヒトに感染した事例はありません。

早期発見・早期通報については、「今季国内で分離された高病原性鳥インフルエンザウイルスの病原性解析結果を踏まえた対応について」（令和2年12月14日付け2消安第4064号農林水産省消費・安全局長通知）等の累次の通知により綿密な臨床観察等の実施についてお願いしているところですが、ヒトへの感染防止の観点からも、改めて、早期発見・早期通報の徹底及び早期のウイルス拡散防止等について指導をお願いいたします。